



町政を問う!

一般質問

12月定例会での一般質問は11人の議員が町政全般について質問を行いました。

一般質問は、議員が町政全般について執行状況や将来に対する考え方など、現状方針を問うものです。

議員一人当たりの持ち時間は、町長の答弁を除き30分以内と決められています。

内容については、議員本人が執筆(要約したもの)を掲載しています。

議事録は、議会ホームページでもご覧いただけます。



スキー教室の保護者負担軽減を 教職員で行うのが本来の姿



みなみがき まこと 議員 南垣 誠

冬の大事な授業の一つであるスキー教室。平日休めない保護者もいる中、負担軽減や、運動不

足からくる怪我のリスクを考え躊躇することも。外部委託や町職員の派遣などでコーチに当たっていただけないか。

教育長

スキー教室の保護者コーチについてですが、各学校のスキー教室は、学校の教職員で行うのが本来の姿である。し



かし、学校の教職員では手が足りないために、親子スキー教室として、直接保護者に協力してもらったり、PTA行事として指導者として保護者の協力を得て実施しているのが現状です。予算がPTAにあるようでしたら、スキー学校に依頼して、指導者を確保している

学校もあると聞いています。

どのように指導者を確保するかは、学校の判断になります。町の職員として自主的にボランティアとして行くことはあっても、職務として派遣する考えは今ありません。しかしながら、本町でも、本年度から段階的に導入していますコミュニティースクール制度などで、各校の実態や実状に応じて、地域の協力を仰ぐことを協議していただきました。